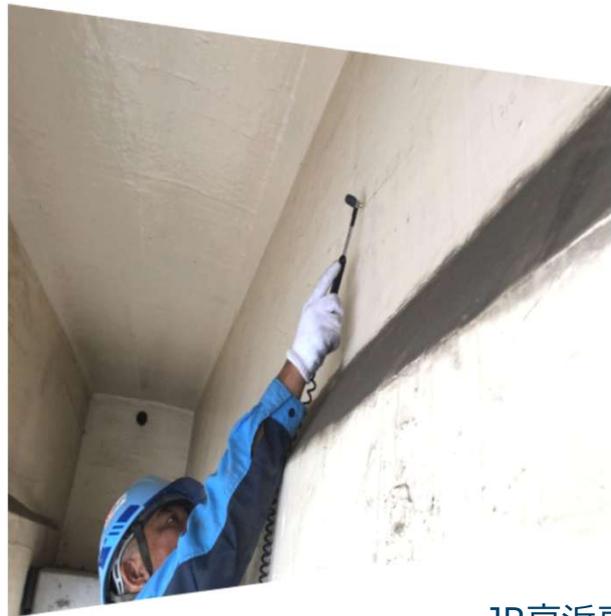


iTECS技術交流会2025（東京）

～コンクリートの非破壊試験・iTECS法が
維持管理業務に求められていることを考える～



日時

2025年

5月16日(金)

13:00～17:00

場所

きゅりあん
小ホール

東京都品川区東大井5-18-1

JR京浜東北線・東急大井町線・りんかい線「大井町駅」徒歩約2分



参加費
無料

CPD, CPDS認定
オンライン参加可能



お申し込み方法

※お申込み〆切：2025年5月9日（金）17:00まで
iTECS技術協会HPまたは右記QRコードからお申し込み下さい。

【会場参加】定員150名になり次第締め切らせて頂きます。

CPDS発行をお希望される方は、技術者証、運転免許証
などの**本人確認が可能なもの**をご持参の上ご来場ください。

【オンライン参加】5月14日（水）までにZoom招待と講演資料
をメールにてお送り致します。



本交流会は土木学会 CPD 認定（3.4 単位）、全国土木施工管理技士連合会 CPDS 認定（4unit）を受けています。

主催・お問合せ先：一般社団法人iTECS技術協会

〒300-2635 茨城県つくば市東光台 1-6-6, TEL: 029-847-1861, URL: <https://www.itecs.or.jp>

開催主旨

iTECS法とはコンクリート構造物の非破壊試験技術であり、当協会が試験方法を規定している衝撃弾性波法の一手法です。2008年に国交省新設橋梁工事の品質管理（圧縮強度試験）に採用されるなど、これまで一定の普及をしてきました。また、当協会はiTECS法に関する資格認定制度や教育制度を確立するなど、技術のさらなる普及を目指した活動を行ってきました。

しかしながら、iTECS法は既設構造物の維持管理業務に十分な実績があるとは言えない状況です。そこで、この交流会では、iTECS法が皆さんの日々の維持管理業務にどのように貢献できるのか、その可能性を一緒に探っていきたいと考えています。

【第一部】では、現場実績が豊富な会員の方より最新の現場適用事例をご紹介します。【第二部】では、コンクリート構造物の維持管理にiTECS法のご採用実績のある方々（大田区、ネクスコ東日本エンジニアリング）、この分野での非破壊検査をご専門とされる東京都立大学の野野准教授に基調講演をお願いします。

この交流会を通じて、ご参加者の皆さまが新たな知見を得る機会を提供できればと考えております。是非、ご参加頂きますようお願い申し上げます。

スケジュール

【総合司会：岩野 聡史 リック】

13：00～13：10 開会のあいさつ

理事長：久保 元 日東建設

13：10～14：00 【第一部】 iTECS技術の最新の採用実績に関する情報共有

・ PCグラウト充填評価への適用への試み及び現場適用事例

山下 健太郎 東洋計測リサーチ

・ 熊本県玉名市の橋梁メンテナンスサイクルでの適用事例

森 悠亮 興和測量設計

14：10～15：55 【第二部】 維持管理業務の第一線で活躍される方々、大学教員による基調講演

・ コンクリート構造物の維持管理への非破壊試験技術の適用に向けた取組みの事例（仮題）

大野 健太郎 東京都立大学准教授

・ 橋梁メンテナンスに期待する技術

後藤 幹尚 大田区

・ 衝撃弾性波法を用いたコンクリート床版の内部劣化検出に向けた取組みと展望

末光 功治 ネクスコ東日本エンジニアリング

16：05～16：50 【第三部】 ご講演者と会場参加者による意見交換

～コンクリート構造物の非破壊試験技術・iTECS法はどうあるべきか～

16：50～17：00 閉会のあいさつ

理事：齊藤 昌稔 建材サービスセンター

（敬称略）

